



道路・ 鉄道	河川	海岸	港湾・空港 ・漁港	砂防・ 地すべり	農業水利	エネルギー
地震	津波	豪雨・台風	緊急工事	老朽化		

ハット形鋼矢板

河川堤防の液状化対策・基盤漏水対策、海岸堤防の津波対策、砂防ダム、農業水路の更新、ため池堤防の耐震補強等で幅広く国土強靱化に貢献します。国内の鋼矢板需要の大部分をカバーしたハット形鋼矢板で、更なる建設コストの縮減と工期短縮が可能になります。

【特長】

●優れた施工性

ハット形状の採用により、大断面でありながら極めて優れた施工性を実現。

●高い構造信頼性

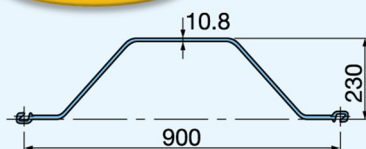
従来の鋼矢板で行っていた継手効率による断面性能の低減が不要。

●優れた経済性

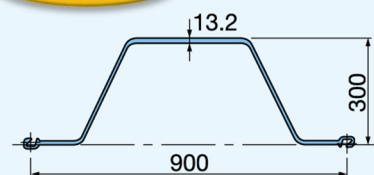
単位壁幅辺当りの鋼材重量を低く抑えることができ、経済性の向上が可能。
また、有効幅900mmとすることで、従来の鋼矢板と比較し施工枚数を低減することができ、工事費縮減・工期短縮が可能。

【形状】

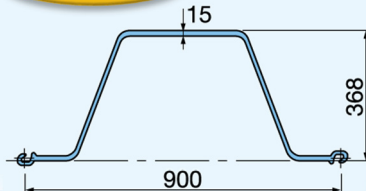
NS-SP-10H



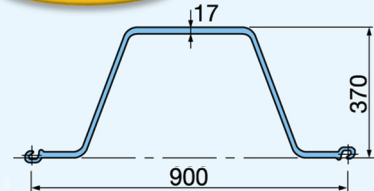
NS-SP-25H



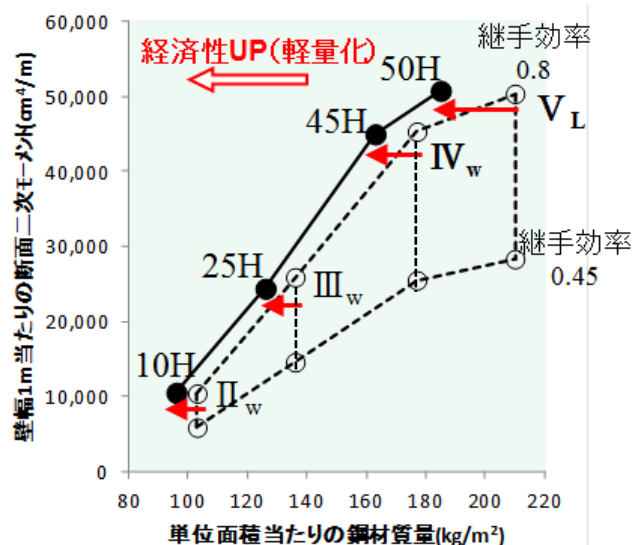
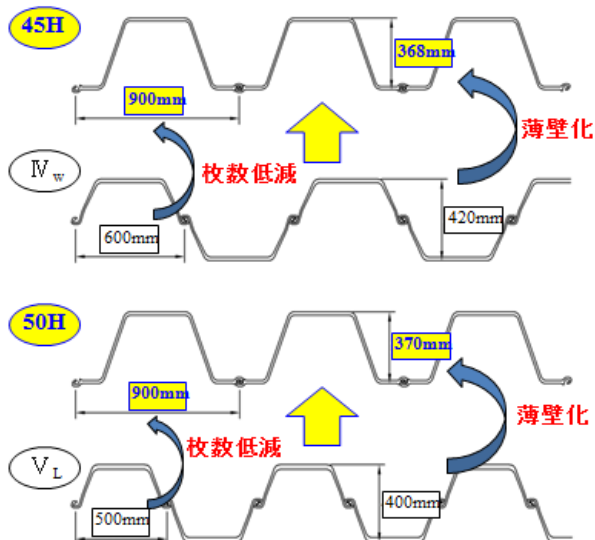
NS-SP-45H



NS-SP-50H

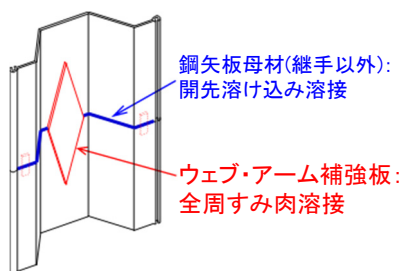


【メリット】～工期縮減、工事費縮減、薄壁化～



【周辺技術】～小型菱形補強板による縦継合理化～

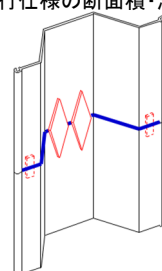
●現行仕様



・重量大
・溶接時間長

●改良仕様(小型菱形補強板)

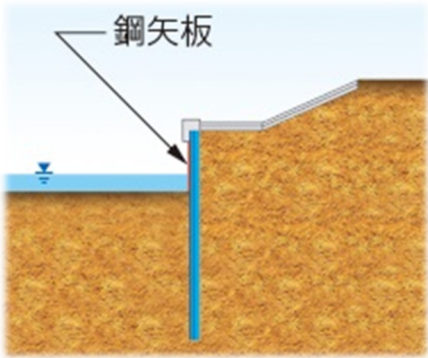
現行仕様の断面積・溶接量を確保しつつ軽量化



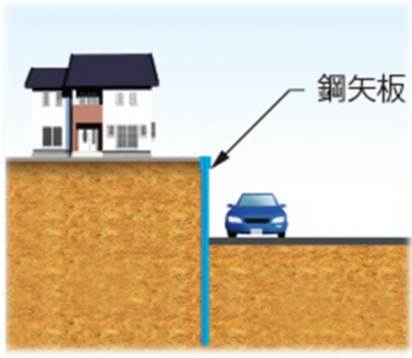
・重量小
・溶接時間短縮

【適用例】

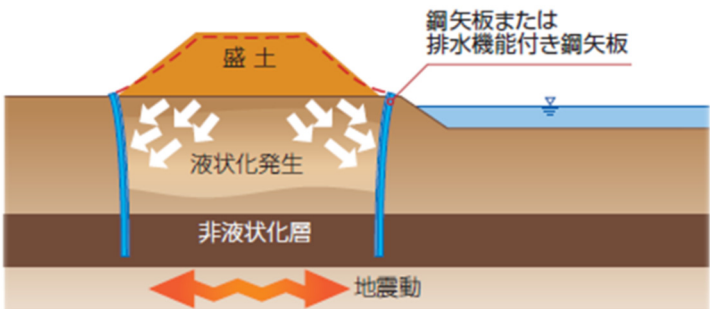
○河川・港湾護岸



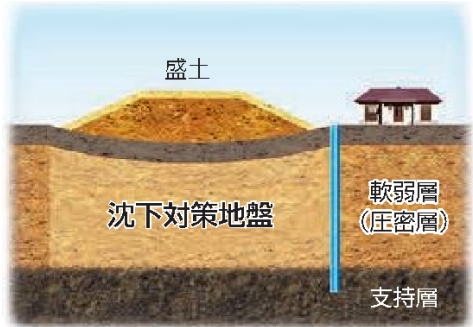
○道路・宅地擁壁



○液状化・耐震対策



○沈下対策



【長期仮設・仮設残置用途への適用】

仮設用途で、残置あるいは長期の場合、本設構造物向けのハット形鋼矢板で、工期・工費縮減が可能となります。

○継手効率 ～ハット形鋼矢板は基準・指針、頭部連結を問わず継手効率の低減は不要～

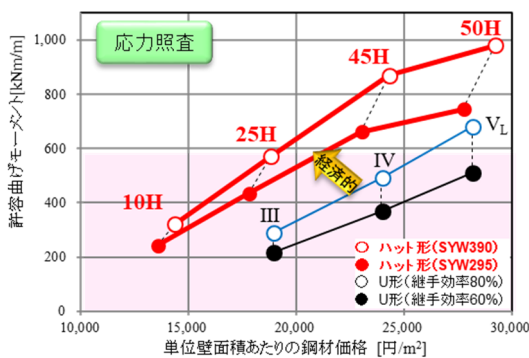
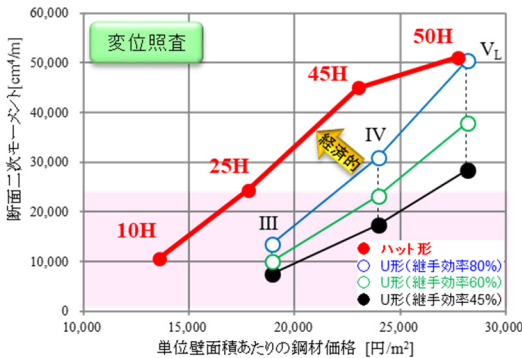
	道路土工 仮設構造物工指針 (日本道路協会)		山留め設計施工指針 (日本建築学会)		鉄道構造物等設計標準・同解説 開削トンネル (鉄道総合技術研究所)	
	断面二次 モーメント	断面係数	断面二次 モーメント	断面係数	断面二次 モーメント	断面係数
U形鋼矢板	45% 80%※	60% 80%※	45～60%	60～80%	45%	60% 80%※
ハット形鋼矢板	100%	100%	100%	100%	100%	100%

※ 鋼矢板頭部の継手部を溶接したり、コンクリートで連結固定した場合

○工事費縮減

<ハット形鋼矢板(新品)とU形鋼矢板(中古品買取)との鋼材価格・断面性能の比較>

- ・単位壁面積あたりの鋼材価格は「建設物価2021年3月号(建設物価調査会)」を基に算出。
- ・「道路土工仮設構造物工指針」より、許容応力度をSY295・SYW295:270N/mm²、SYW390:355N/mm²として許容曲げモーメントを算出。



＜ご注意とお願い＞ 本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したもの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や複写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、或いは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。